

研究課題名

生殖医療に関連する手術療法についての検討に関する情報公開

1. 研究の対象

平成10年度より37年度までの間に、当院にて生殖医療領域での手術療法を受けた患者さん。

2. 研究目的・方法

生殖医療ならびに付随する手術療法の術式や適応などは年々変化し進歩しています。ケースシリーズ研究として、生殖医療に関連する腹腔鏡下手術療法の術式や適応となる疾患症例を蓄積しデータを収集検討することで、現行の標準術式や適応基準が妥当かについて検証を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：画像所見(MRI・超音波検査)、血液データ、年齢、身長・体重、手術記録等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 産婦人科

研究責任者名 後藤真紀

住所 名古屋市昭和区鶴舞町65

電話 052-744-2261

FAX 052-744-2268

苦情の受付先：

名古屋大学医学部経営企画課

電話 052-744-2479